24 年度事務事業評価表(一般用) 部課コード 020103 TeL 2921-2220 事業コード 当 ふらっと企画講座実施事業 男女共同参画推進センターふらっと 020106 部 課 開始年度 平成 終了年度 平成 年度 グループ 男女共同参画推進センターふらっと 年度 7 事業の種別 ■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加 根拠法令 分野別計画・指針 第3次所沢市男女共同参画計画 所沢市男女共同参画推准条例 公民館主催事業 関連・類似事業 基本 総合計画の体系 コミュニティ 節 男女共同参画社会 多様な生き方の選択支援を図ります മ 方針 概 男女共同参画推進センターふらっとが、平成7年に女性センター(愛称ふらっと)として設立されたのを機に「男女共同参画」を啓発するため開始さ 事業開始の背景 れた。 要 目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 多くの市民等に向けて男女共同参画の認識と理解を浸透させる。 対象(誰を、何を対象としているのか) 쿀 平成 22 年度 733,161 単位 対象数 市内在住・在勤・通学の方、及び入間市・狭山市・飯能市に在住の方 平成 23 年度 731,622 人 業 事業の具体的な内容及び実施方法 の 内 〇男女共同参画に係る講座・研修・講演会など 〇講座等については、第3次所沢市男女共同参画計画に基づき立案し、また講演会などでは「ふらっとサポーター」と事務局がともに協力して企画・実施する。 容 〇事業開催の広報については、「広報ところざわ」・「翔びたつひろば」・「男女共同参画情報誌SUN」・市ホームページ・チラシ等で行う。 (千円) ≪会計種別≫ 一般会計 平成 22 年度 平成 23 年度 (千円) 平成 年度 (千円) 24 当初予算 1.069 1,155 算 (見込み含む) 1,058 ※「財源内訳」について 経 (非常勤特別職員) 0.90 人) (臨時的任用職員) 人) 人) 人) 平成24年度のみ、当初予算の内訳と 正規職員人件費 0.70 6,482 0.70 人 6,434 なっています。 事業費合計 6 482 7 492 費 一般財源 6.482 7,492 1.155 源 国·県支出金 内 その他(訳 項目名 単位 H 23 将来目標 計算方法 H 22 H24見込み 講座参加者数 単年度参加者数 人 1,818 1.606 1,700 1,750 活動実績 績 日煙値 92 92 95 講演会終了後のアンケート調査の結果: % 男女共同参画に対する理解 成果指標 「男女共同参画に(少しでも)関心を持て 実 績 93 ☑「実績」の拡大を図る 成 度 た」を回答した人の割合 果 □「実績」の縮小を図る 達成率 101 107 % 昨年度中に改善した点 若年層に対する男女共同参画の意識を推進するため、市内大学へポスター・チラシの設置依頼をした 市民からの要望を踏まえ、一般向けに連続講座の形式で男女共同参画講座(5回)とDV講座(2回)を実施した。 事業の活動(回数、範囲など) 拡大 縮小 ☑ 現状維持 ☑ 継続 方今 向後事業の実施方法 評価 ✓ 改善•効率化 現状維持 その他(性の次年度予算 □ 終了 増額 現状維持 減額 **√** 評 男女共同参画の意識を浸透させるため、市民により構成される「ふらっとサポーター(イベントチーム)」から意見をいただきながら各講座の企画・運営を行っている。 今年度もこのやり方を踏襲しつつ、埼玉県などの関係機関とも連携を図りながら、男女共同参画基礎講座やワーク・ライフ・バランスに係る講座など、男女問わず市民 の方々に幅広く参加いただける研修・講座を開催していく。 事務改善ミーティングで示された意見とその対応 価 評価日 H24.6.1 評価者職氏名 人権推進・男女共同参画室長 渋谷俊男 原因活動(男女共同参画の認識と理解の促進) 原因活動(文書の作成) 規制を受ける 主な環境法令 多様な生き方の選択支援 天然資源(森林・化石燃料)の減少 $\overline{}$ 環 等の名称 有益な 有害な 廃棄物の排出 境 環境影響 環境影響 公害(大気汚染・騒音等)の発生 影 有害な影響を (重大なもの (重大なもの その他() 🗌 与える緊急事 には() には() 態の内容 その他(